

# THE KILLER WHALE TIMES

## 全日本新人選手権大会号

皆さんいかがお過ごしでしょうか。タイムス班の田畑です。

先日、戸田にて全日本新人選手権大会が行われました。結果は全クルー予選敗退で、全国の壁の高さを痛感するものとなりました。個々の課題も色濃く見えてきたので、オフシーズン中も課題克服に向けて頑張ります。全国にも商大の名を響かせることのできるようより一層練習に励んでいきたいと思えます。応援してくださった皆様、ありがとうございました。



# RACE RESULTS

## ○男子舵手付きフォア

S:荒井隼人(2) 3:善積建太(1) 2:豊田将生(1) B:根間大輔(1) C:西谷昇馬(2)

Race No: 41							
発艇時刻: 11/09 14:36				組別: 予選D組			
順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レ	Qualify
1	東京経済大学	01:40.13	03:24.01	05:11.31	06:57.44	4	→Semi-Final
2	名古屋大学B	01:44.61	03:34.48	05:27.12	07:18.16	6	
3	東京大学A	01:48.22	03:39.01	05:33.08	07:25.27	3	
4	成城大学B	01:50.25	03:46.01	05:45.62	07:38.38	1	
5	東京工業大学B	01:47.97	03:43.75	05:42.99	07:42.33	5	
6	小樽商科大学	01:55.33	03:50.84	05:49.91	07:45.05	2	

Race No: 91							
発艇時刻: 11/10 14:28				組別: 敗復D組			
順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レ	Qualify
1	名古屋大学A	01:45.09	03:33.11	05:22.25	07:11.50	4	→Semi-Final
2	筑波大学	01:47.90	03:38.40	05:27.50	07:17.46	3	→Semi-Final
3	東京工業大学A	01:45.85	03:39.05	05:35.07	07:28.25	2	
4	東京大学A	01:49.10	03:42.24	05:41.14	07:39.35	1	
5	慶應義塾大学A	01:51.25	03:46.14	05:45.41	07:42.34	5	
6	小樽商科大学	02:00.55	04:00.50	06:04.69	08:07.21	6	

## ○男子シングルスカル

久光智也(1)

Race No: 13							
発艇時刻: 11/09 10:30				組別: 予選M組			
順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レ	Qualify
1	寺井 陸 (法政大学A)	01:48.57	03:44.44	05:43.71	07:45.79	1	→Semi-Final
2	中西 諒 (日本大学B)	01:53.87	03:53.15	05:53.73	07:55.63	5	
3	久光 智也 (小樽商科大学)	02:10.00	04:22.20	06:33.97	08:46.00	3	
4	宮田 千翔人 (成城大学C)	02:07.44	04:21.04	06:35.20	08:47.05	2	
5	黒崎 智史 (東北大学B)	02:20.80	04:30.26	06:45.36	09:22.35	4	
						6	

> Race No: 59

発艇時刻: 11/10 09:40

組別: 敗復H組

順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レ	Qualify
1	若崎 裕希也 (石川工業高等専門学校)	01:51.09	03:49.07	05:46.70	07:43.46	3	→Semi-Final
2	伊地知 諒 (大阪市立大学)	01:56.14	03:59.07	06:01.46	08:03.62	4	
3	木伏 健 (一橋大学D)	02:03.55	04:08.08	06:10.78	08:22.78	2	
4	久光 智也 (小樽商科大学)	02:09.40	04:25.66	06:45.58	08:57.84	5	
						1	
						6	

## ○女子シングルスカル 田畑七奈(2)

> Race No: 20

発艇時刻: 11/09 11:40

組別: 予選E組

順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レ	Qualify
1	中尾 咲月 (津高校)	02:00.83	04:07.16	06:16.00	08:24.73	5	→Semi-Final
2	遠藤 穂 (中央大学A)	02:00.23	04:09.37	06:22.98	08:37.12	2	
3	冢根田 朋美 (日本体育大学B)	02:01.29	04:14.01	06:33.52	08:51.00	6	
4	田畑 七奈 (小樽商科大学)	02:08.43	04:22.20	06:39.98	08:53.40	1	
5	佐々木 萌乃 (東京外国語大学B)	02:12.20	04:27.65	06:44.38	09:02.46	3	
6	長谷部 彩 (一橋大学B)	02:10.96	04:27.29	06:49.61	09:13.45	4	

> Race No: 68

発艇時刻: 11/10 11:10

組別: 敗復B組

順位	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	レ	Qualify
1	溝口 心華 (浦和商业高校)	02:00.67	04:08.86	06:20.54	08:29.87	4	→Semi-Final
2	水野 友紀 (成蹊大学A)	02:03.63	04:11.83	06:22.33	08:32.89	3	
3	田畑 七奈 (小樽商科大学)	02:05.08	04:18.48	06:35.91	08:50.55	2	
4	流石 章代 (慶應義塾大学B)	02:08.24	04:23.65	06:42.03	09:00.91	5	
						1	
						6	

# COMMENT

## ○西谷昇馬(2)

2 年目 cox の西谷です。

全日本新人は、クルー決定から 1 ヶ月しか練習期間が取れず相当タイトなスケジュールで練習を行いました。ほぼ経験値がない状態で練習が始まったため、基礎固めにばかり時間がかかってしまいました。毎日ほぼ同じことの繰り返しで 4 人も大変だったと思います。

戸田入りしてからは氏家さんの指導も受けつつ、少ない時間でよりいい漕ぎを目指そうと頑張りました。最後の練習では UT にもキレが出てきていて、頑張ってたよかったですと心の中で思いました。ようやく成果が出てきたな、というところでレース本番です。

結果からいうと、予選は 7:45:05 で 6 着、敗復 8:07.21 で 6 着と惨敗。結果を残すことはできませんでした。

この結果については素直に悔しいです。恵まれた環境を生かして、より貪欲に結果に臨んで行きたいと思っています。

ただ一年生や隼人の頑張りのお陰でここまで来れたという思いもあり、僕らの現状はここで、そこから先を目指していけばいいのかなと思います。

何が言いたいかわからなくなりましたが、つまり「今より速くなって次は勝つ」と僕は言いたいのです。

応援して下さった OB の方々、氏家さん、マネージャー、その他先輩方、ありがとうございました。次は勝ってお礼を言います。来季に向け毎日頑張りますので、よろしく願います。

## ○久光智也(1)

今回、全日本新人選手権にシングルで出場しました 1 年目の久光です。元々はダブルで出場する予定でしたが、相方の怪我により急遽シングルになりました。

戸田に行ったのは今回が初めてで、一人で漕ぐには不安が多くなかなか大変でした。戸田での練習は氏家コーチに指導を受けながら、まずはコースになれるよう努めました。茨戸と違って船が多い分、いい緊張感を持って練習することができました。

予選ではいい相手に恵まれ、3 着を争って競る展開でした。シングルで 2000m はとても辛かったのですが、何とかラストスパートで追い抜き 3 着でゴールしました。4 着とは 1 秒差だったのでかなり危なかったです。全体的に見るとまだまだな記録ですが、個人的には確実に成長を感じられるいいタイムでした。また、全国のクルーの漕ぎを見ることで今後どの程度のレベルアップが必要なのかも見えたことで、今後の練習のモチベーションアップにも繋がりました。とにかく学ぶことが多く、1 年目からシングルで出場させてもらったことはとても良い経験になりました。

最後に戸田で指導して下さった氏家コーチ、茨戸での谷津監督、応援して下さった OBOG の皆さん、ありがとうございました。



## ○田畑七奈(2)

今大会は女子シングルで出漕しました。初の 2000m レースであり、また初の戸田でのシングルレースでもあり、初めて尽くしの大会でした。

実際に出て感じたのは、自分の実力不足と全国のレベルの高さです。予選と敗者復活の 2 本とも太刀打ち出来ませんでした。特にスタートの勢いが無いことと後半の落ちが大きいのが大きな課題です。これからは冬練で陸トレ中心になるので、ここで持久力を付けたいと思います。

とは言え、戸田でのレースは格別でした。悔しい思いが強いものの、良い刺激になりました。何よりもとても楽しかったです。

次戸田のレースに出る時には勝利の味も噛み締められるように今後の練習に励んでいきます。

最後にご指導して下さった谷津監督、氏家コーチ、並木さん、支えてくれたバックの皆さん本当にありがとうございました。



戸田のコースから宿泊先の鍛冶谷会館に戻る男子の後ろ姿



男子舵手付きフォア、雨の中での蹴り出し

レース後笑顔でカメラにピースを向ける田畑(2)



# 監督兼ヘッドコーチ報告

監督 谷津法彦(平成5年卒)

☆全日本新人選手権について(H30年11月9～11日)

11/9～11/11に行われた全日本新人戦では、出漕3クルー全て敗者復活戦落ちと言う結果となった。

男子舵手付フォアは整調とコックス以外の3名が1年目。エルゴ2,000mの平均値は7分20秒台、茨戸での完成度から見ても厳しい戦いは予想されたが、タイム・着順からしてもその通りの結果と言わざるを得ない。10/8の札幌市民レガッタで1年目がシングルデビューするという今までの既定路線を変えてまでフォア練習を優先させた割には、思った程効果を出せなかった。岸漕ぎ等でスイープオールの漕ぎ方について指導したりと策を講じたつもりだったが、最後まで水中を1枚で長く押し切るという最も基礎的なポイントを言い続ける事になった。早朝4時45分から寒くて真っ暗な水上に蹴り出して練習を重ねた新人部員には申し訳ない気持ちである。

男子シングルの久光も1年目。フォアの選からもれた2名でダブルスカル出漕の予定が、相方の故障で急遽シングルに変更を余儀なくされた。決して体格的に恵まれた選手とは言えないものの、新人トレーナー佐々木の親身な指導のもと、市民レガッタと全道選手権で1,000mレース

を経験。そこから漕ぎ込みを重ねて何とか全日本新人に間に合わせた。彼もエルゴの数値や経験値などからすれば順当な結果。大きな大会を経験出来たが、もっと筋力や体重を増やして上の漕手を脅かす存在になってくれる事を期待している。残念ながら腰を悪くしてリタイアした相方の松繁も、全道選手権前は休日返上でシングル練習を願った程の熱い漕手である。まずは万全の体にして大いに漕ぎまくって欲しい。

一番期待のかかった女子シングルの2年目田畑も準決勝行きを逃がした。ただ9月の全道選手権での優勝タイムは1,000mで4分30秒台、10月の市民レガッタでは4分20秒台。今回の8分50秒は茨戸での1,000mタイムをそのまま倍にしたと捉えられる。しかも1,000mのラップで4分20秒を切ったのも初めて。もともと膝に故障を抱えている上に、遠征直前の1週間を風邪で棒に振ってしまった事を考えると、実力は出し切ったと言っていい。要は茨戸を制したタイムが全国では通用しなかったというだけの事。アスリートとしてのメンタリティは男子漕手にも全く引けを取らない。この大会をどんなモチベーションにつなげてくれるか、楽しみではある。

全体として、1年目の負け方が悪すぎる。フォアはセレクションをやったと言っても全体の漕手数はギリギリで、特に競争を勝ち抜いた者が乗ったとは言い難い。しかもスイープオールの経験の少なさが如実に出てしまった。配車の問題もあって9月までは週末しか水上練習が出来なかった事を考えると、1年目にあまり多くを求めてはいけなないかも知れない。しかしその分陸トレで体格差や水上技術を補っていたかと言えばそれも物足りない。平日の朝も水上練習の出来る北大全学や医学部と比べるべきでないかも知れないが、新人部員の体作り、水上技術との関連付け、ローイングの理解度、漕手としての自立の度合いなど、どうしても劣って見えてしまう。スタッフの育成や地元OBOGを含めたバックアップ体制を今一度考え直して、せつかくの全国大会出漕が、自信喪失や負け癖の始まりにならないようにしたい。来年の新人戦は今年より2週間早まる(それでも昔10月初旬にやっていた事を考えると遅いが)。尚更準備期間が絞られるので、万全の計画が求められる。

11月19日から冬の練習が始まっている。最初の500mで出遅れない事、その後もフラットなタイム推移で2,000mを漕ぎ通す体力を付ける事をテーマに、エルゴでの距離漕やウエイトトレーニングでの筋肥大、体幹やサーキット、クロス

カントリースキーなどをこなしていく。筋力をつけ、有酸素能力を付加し、ローイング動作の協調性に集約させる、このプロセスに「奇策」は無い。商大の弱点とも言えるフィジカル面の強化、具体的にはエルゴ 2,000m の男子平均タイム 7 分切りを目指す。

OB・OG の皆様には 2018 年も大変お世話になりました。部員の確保や資金繰りも厳しくなっている状況ですが、来年もまた変わらぬご支援をお願いする次第です。

日々の詳しい練習内容や感想は私のブログ「谷津の穴」をご参照下さい。

ご意見・ご要望等あれば私の下記アドレスまでお願いします

[n\\_tanitsu@yahoo.co.jp](mailto:n_tanitsu@yahoo.co.jp)

#### 後援会費について

**後援会費は、原則として1年で¥10,000 の定額です。** ¥10,000 以上の金額をいただいた場合も、後援会費としてお預かり致します。後援会費はほぼ全額が現役部員の活動援助金として充てられますので、できる限り多くの皆様のご協力をお願い致します。(尚、後援会会則に則り、満年齢 65 歳以上の会員の方・既婚女性の会員の方は原則後援会費は免除扱いとなっています。)

後援会費は、日本信販の自動引落サービスをご利用できます。できる限り多数の OB の方々がご加入下さいますようお願い致します。ご加入方法及び引き落とし口座の変更につきましては、現役会計(藤村園子)か担当の平成 10 年卒 佐藤公洋までお問い合わせください。振込先はこちらとなっています。

ゆうちょ銀行 店名・店番:908  
口座番号:1532438 (普通預金)  
北洋銀行 店名:オタルシヨウカダイガクソウ  
タイプ  
店番:341  
口座番号:3657349  
取引店:小樽中央支店

連絡先: 会計 2年目 荒井 隼人

TEL: 080-3571-6710

MAIL: ft\_madrid\_0626@icloud.com

#### ❖個人情報保護の取り組み❖

後援会会員の方々には、小樽商科大学漕艇部の活動に必要な情報として、お名前・連絡先・勤務先などの個人情報をご提供いただいております。小樽商科大学漕艇部では、ご提供いただきました個人情報につきましては以下のように取り扱います。

・会員の方々の個人情報の利用については、小樽商科大学漕艇部の活動(後援会誌『しゃち』や『Killer Whale Times』の発送・配信など)の範囲内での利用に限定します。

・ご自身に関する情報の訂正・削除などのご依頼があった場合は、特別の理由がない限り対応をいたします。

・会員の方々の情報保護が確実に実施されるための継続的な改善を行い、適切に管理いたします。

ご意見やご提案等がございましたらお問い合わせください。今後ともよろしく願いいたします。

連絡先: 主将 3年目 末吉 祐馬

TEL: 080-8290-0129

Mail: rowing1937@yahoo.co.jp